

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズウィル		
○保護者評価実施期間	令和6年12月5日	～	令和6年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和6年12月5日	～	令和6年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもつまずきに応じた学習支援で達成感を得られ最後まで解く力が身についています	・無学年方式のワークを取り入れることで、個々に合った支援が行えている	・学校の学習の様子を知り、療育に生かすようにする
2	・安心して過ごせる場所を提供できている ・分からない点を質問できたり、子どもたちのペースを優先し取り組める環境を提供できている	・子どもたちとのコミュニケーションを取る時間を作るなども大切にしている	・中学生のお茶会などを実施しているので、引き続き行っていくようにする
3	・保護者に対して、困りごとや相談を受け助言を行うことができている	・LINEなどを使い、日頃の様子などについても綿密に連絡を取り合うようにしている	・研修等を行い、スタッフの資質向上を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動スペースの狭さ	・場所が限られていること ・子どもたちの成長に伴い、スペースが狭く感じられるようになってきた	・必要に応じて、活動場所を検討していくようにする ・家具の配置などを考える
2	・活動プログラムの固定化	・場所が限られていること ・年齢層が広いので、一斉に活動しにくい場面がある ・外での活動を設定していないから	・季節感やイベント(実験など)を定期的実施する
3	・書類に関するもの、日頃の様子について、説明の不足	・説明する機会が少ないこと	・今以上に保護者との連絡をとり、説明機会等を作っていくように心がける ・活動内容について詳しい情報の提供を行うようにする